参考資料　１

平成20年度
東北地方整備局の事業概要

平成20年11月18日

国土交通省 東北地方整備局

平成20年度の事業実施方針

東北地方整備局は、平成19年12月4日付けで閣議決定された「平成20年度予算編成の基本方針」及び「これからの重点政策～次の世代に引き継ぐ国土づくり・くらしづくり（平成19年8月：国土交通省）」を踏まえ、社会資本整備に係る東北地方の将来の姿を見据えて、計画的かつ着実な社会資本整備を目指します。

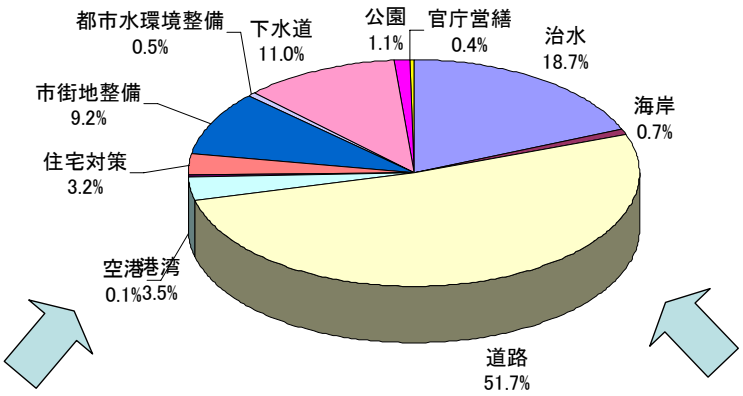
なお、予算の執行にあたっては、「道路関係業務の執行のあり方改革本部最終報告書」（４月１７日）等に基づき、無駄の排除など、予算の厳格な執行に努めてまいります。

４つの基本方針

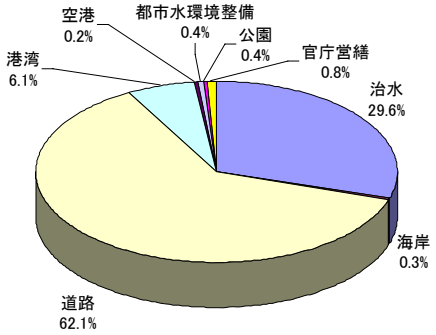
- 安全で安心できる地域づくり
- 強い東北の創造
- 美しい東北の実現
- 魅力ある都市づくり

平成20年度直轄・補助事業費内訳

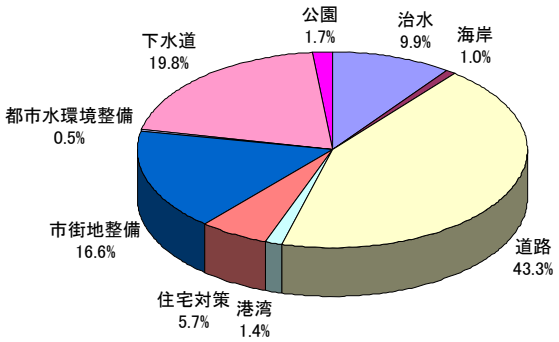
総額　7，698億円（0.955）



直轄　3，427億円（0.954）

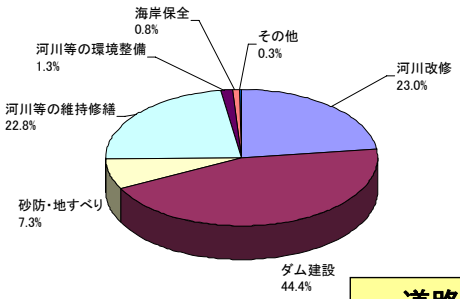


補助　4，271億円（0.956）

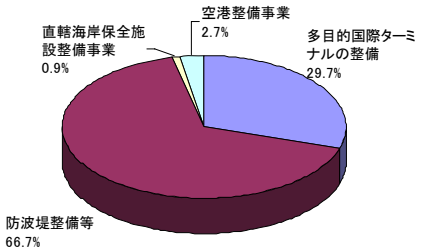


平成20年度直轄事業費用途別内訳

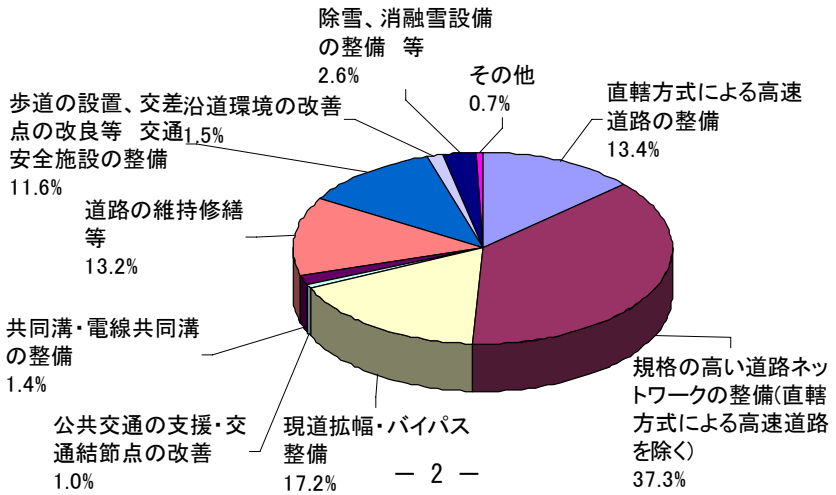
治水関係事業（直轄）1，037億円（0.996）



港湾空港関係事業（直轄）218億円（1.121）

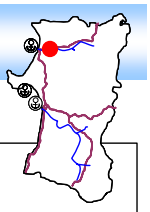


道路事業（直轄）2，129億円（0.912）



安全で安心できる地域づくり　自然災害への備え　［秋田県］

米代川（よねしろがわ）　河川災害復旧等関連緊急事業［直轄］



■ 事業推進（継続）

【事業費：2，180百万円、平成22年度完成予定】

・平成19年9月洪水で浸水した家屋の再度災害防止対策として、「米代川　河川災害復旧等関連緊急事業」により、浸水家屋対策、堤防強化、河道掘削を実施。

●平成19年9月の大雨による被災状況

市街地への浸水	家屋の浸水・倒壊



▲東能代駅周辺（能代市）



▲能代市二ツ井町

強い東北の創造　地域間の交流・連携の強化、広域的な生活圏の形成　［山形県］

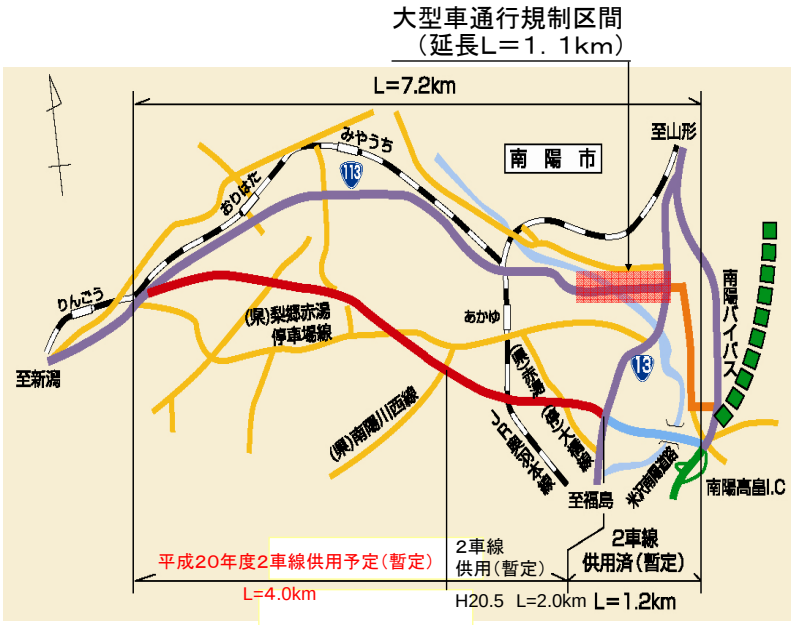
一般国道113号　赤湯バイパス［直轄］

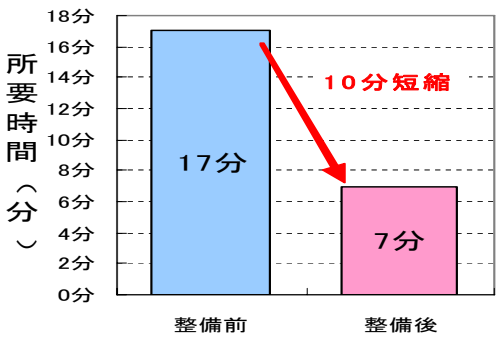


■ 部分供用（暫定2車線）

【事業費：1，032百万円、平成20年度全線暫定供用予定】

・大型車通行規制区間が回避されるとともに、市街地の現道交通量の減少等、住民の安全と生活環境や冬期間における走行環境が改善されます。

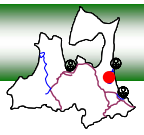




全線供用（暫定2車）の整備効果

美しい東北の実現　自然環境との共生　［青森県］

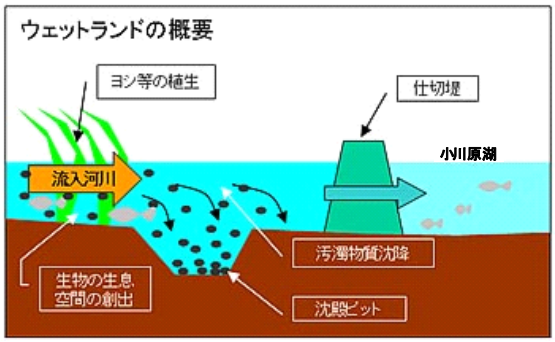
小川原湖（おがわらこ）水環境整備事業［直轄］

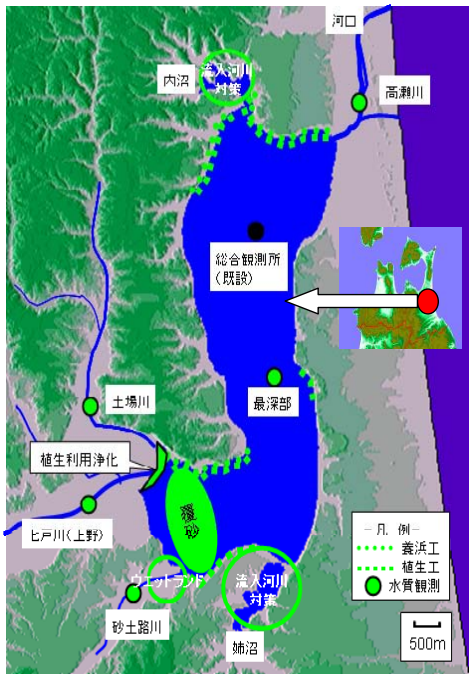


■ 新規事業着手　【事業費：100百万円、平成29年度完成予定】

・地域産業や観光の基盤となる湖沼の水環境を保全します 。







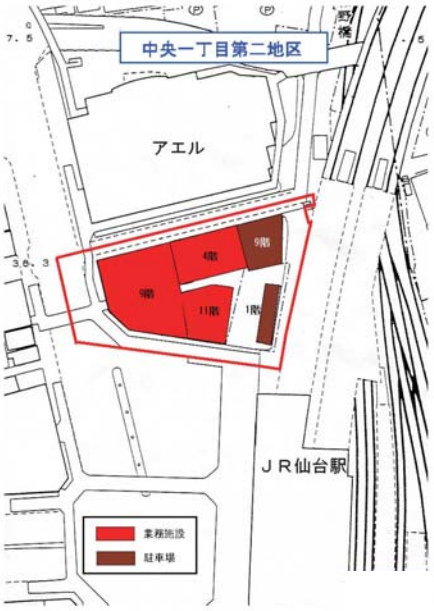
魅力ある都市づくり　［宮城県］

中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業［補助］

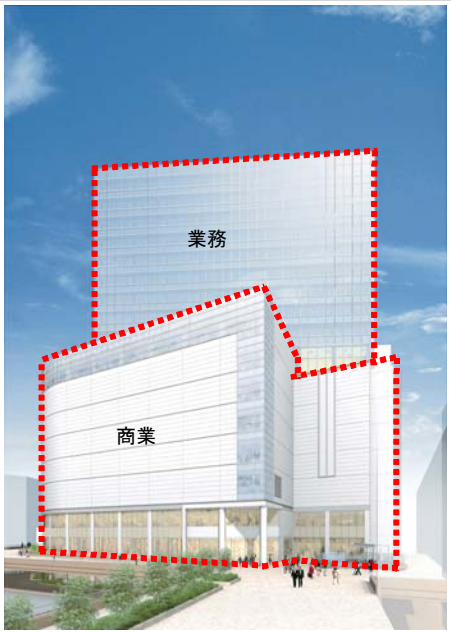


■ 完成　【事業費：1，003百万円（国費補助額268百万円）、平成20年8月1日完成】

・拠点性・集客力の強化と各種施策との連携により、地区全体の賑わい創出に寄与します。



▲位置図（区域図）



▲完成予想図